

令和5年度 自己評価結果

○本園の教育・保育目標

「一人ひとりに寄り添い、個々の育ちを大切にする」「子どもの育ってきた環境を考慮し、保護者の気持ちに寄り添う」ことを理念とし、「豊かな人間性を持ち、心と身体の自立を促す保育」を教育・保育方針とします。そのような理念・方針の下、下記の6つを保育目標と定め、安心・安定した情緒と落ち着いた環境の中で、すこやかで豊かな心と体が育つよう、教育・保育を行うよう努めます。

- (1) 正しい生活習慣を身につける子
- (2) 心身ともに健康な子
- (3) よく考え工夫して表現できる子
- (4) 最後まで頑張りぬく子
- (5) 人の話をしっかり聴く子
- (6) やさしく思いやりのある子

○年齢別教育・保育目標

- 〈0歳児〉生理的欲求を満たし、生活リズムを整える
- 〈1歳児〉保育教諭と関わりながら安定した園生活を過ごす中で、自分でしようとする気持ちが芽生える
- 〈2歳児〉身のまわりのことを自分でしようとする気持ちを育むと共に、他者に対する興味や理解を深める
- 〈3歳児〉保育教諭や友だちと一緒にあそんだり、活動することを楽しみながら、人との関わりを深める
- 〈4歳児〉社会や自然の身近な事象と関わる中で豊かな感性を育む
- 〈5歳児〉生活やあそびの中で様々な体験を通して達成感や充実感をみんなで味わう

上記の目標に添って保育にあたる中で、下記の項目につき職員に自己評価を実施。A：十分理解している（できている）B：理解している（できている）C：努力が必要と思うの3項目から選択し、全職員のパーセンテージを右側欄に表記しております。

保育士の自己評価

		A	B	C
A.十分理解している（できている） B.理解している（できている） C. 努力が必要と思う		%	%	%
子どもの 発達	子どもと生活や遊びを共にするなかで、一人一人の子どもの心身の状態を把握していますか	33	67	0
	子どもが興味や関心を示し、自発的に働きかけることができるように、身近な環境を整えていますか	27	60	13
	仲間との関係の中で、「個」の成長も促すことを意識して遊びを展開させていますか	43	57	0
	発達過程区分は、同年齢の均一的な発達の基準ではなく、一人一人の子どもの発達過程としてとらえていますか	60	40	0
保育の内 容	子どもが何を求めているか、いつも思いをめぐらせていますか	67	33	0
	食事の前や排泄の後の手洗いを励行するなど、清潔の習慣が身につくよう援助していますか	54	46	0
	友達と一緒に一つのことをやり遂げることにより、達成感が味わえるような機会をつくっていますか	47	53	0
	良いことや悪いことに気づき、考えて行動することができるように配慮していますか	40	60	0
	あそびのルール（きまり）を子どもたちが自らつくっていく過程を大切にしていますか「どうして」や「なぜ」といった疑問に対して、一緒に調べたり、考えたりしていますか	20	74	6
	身近な自然を通して、その美しさ、不思議さなどに気づくことができるよう配慮していますか	40	54	6
	子どもの知的要求の変化に気づき、探求心、知的好奇心を満たしたり、引き出したりするような会話や配慮をしていますか	34	60	6
	あなたは、正しく、美しい言葉で子どもに話しかけていますか	7	27	66
	日々の生活の中で、子どもが安心感と自己肯定感を持てるような言葉がけをしていますか	27	73	0
	あなたは子どもが、わからないことを尋ねることができるなど、安心して話せる雰囲気をつくっていますか	40	60	0
	こどもが見たこと、聞いたこと、感じたことなどを、その子なりの言葉で表現する機会を大切にしていますか	47	47	6
	子どもたちの興味や関心に沿った絵本や紙芝居など物語を用意し、読み聞かせのときには、あなた自身もその内容を楽しんでいますか	64	29	7

	様々な音、色、形、手触り、動き、味、香りに気づき、心地よさを感じる機会をつくっていますか	36	57	7
	「男（女）の子だから〇〇しない」などと、行動（態度）について、先入観による固定的な対応をしないよう配慮していますか	62	38	0
保育の計画及び評価	指導計画を作成する際は、一人一人の子どもの発達過程や子どもの状況に配慮していますか	50	50	0
	週・日案などの指導計画は、子どもの興味や関心、意欲に合わせて活動が展開できるように作成していますか	50	50	0
	日々の個人記録を、子ども一人一人の発達過程の把握に生かしていますか	34	66	0
	自らの保育実践をふり返り、評価し、専門性の向上や改善に努めていますか	23	54	23
健康及び安全	子ども一人一人の健康状態などを職員相互で確認していますか	67	27	6
	子どもが活動しやすいように、その都度保育室の換気や温度・湿度に配慮していますか	43	43	14
	適宜、手洗い場やトイレを清掃し、清潔を保つようにしていますか	67	27	6
	玩具・遊具については、適宜、衛生面に配慮していますか	43	50	7
	子どもが危険な場所、危険な遊びがわかり、安全に気をつけて行動するよう指導していますか	65	35	0
	子どもが落ち着いて食事・おやつを楽しめるように、雰囲気作りなど工夫していますか	43	57	0
	その日の昼食の食べ具合などを、必要に応じて保護者に知らせていますか	70	30	0
保護者に対する支援	保護者の話を落ち着いて聴き、状況、問題点を把握し、適切に対応していますか	54	46	0
	保護者からの相談内容などを、担任一人の問題にしないで、園全体で受け止めようとしていますか	54	46	0
	おたより、公文書などの基本的な書き方を知り、誤字・脱字のない、内容が正確に伝わる文章が書いていますか	36	50	14
	職員会議等で各クラスの状況報告を聞き、担任ではなくても各クラスの様子を把握している	38	44	18
職員の資質向上	園の内外における研修・研究活動に積極的に参加していますか	20	54	26

研修に参加したり専門書を読むなどして、保育にかかわる様々な知識や技術の向上に努めていますか	20	47	33
園の周辺の住民と良好な関係を築けるよう、日常的なあいさつなどを心がけていますか	80	20	0
自ら進んで勤務を完全遂行する、積極的な姿勢で職務に臨んでいますか	54	46	0
担当業務以外でも自ら気づき、声を掛け合い協力していますか	40	60	0

以上の通り報告します。

今年度も保護者の皆様にはご理解、ご協力をいただき、本当にありがとうございました。今年度より、コロナ感染症の5類への引き下げにより、感染対策として規制しておりましたことを緩和できることができ、運動会、発表会に加え参観なども実施でき、コロナ禍でなかなかご覧いただけなかった保育の様子をご覧いただくことができ、私どもとしても嬉しく思っております。

今年度はコロナ以外の様々な感染症の拡大が目立ちました。こども園という集団の場において、感染性の病気の拡大を防ぐことは大変難しいことではございますが、今後も感染症対策を検討しながら安全な保育提供できるよう努めてまいります。

自己評価に関しまして、職員の資質向上に関する項目について努力項目のパーセンテージが高い傾向にありました。コロナ禍でなかなか研修会などへの参加が難しい期間もございましたが、参集型の研修の開催も増え、コロナの副産物としてオンラインでの研修も充実してきておりますので、次年度より職員が参加できるよう園としても配慮しながら、保育士としての知識や意識をさらに高めていきながら、職員の資質を向上できるよう努めていきたいと思います。また、言葉がけの項目についても職員の多くが努力を意識した結果となりました。親しみを持った関わりの中で砕けた表現をしてしまうことがあるという反省がみられました。子どもたちのお手本となれるよう美しい言葉がけを心がけてまいりたいと思います。

今後も子ども一人一人を大切に、保護者の皆様に信頼され、地域に愛される保育園を目指してまいります。

社会福祉法人 たちばな会
認定こども園 石津保育園